

1. 件名：検査制度見直しに関する日本原燃株式会社等との面談

2. 日時：令和元年12月13日（金） 14：10～15：40

3. 場所：原子力規制庁 10階検査G会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

検査監督総括課 伊藤課長補佐、高橋課長補佐

核燃料施設等監視部門 熊谷統括監視指導官、百瀬管理官補佐、木原主任原子力  
専門検査官、関主任監視指導官

日本原燃(株) 技術本部 輸送管理部 部長 他3名

東北電力株式会社 原子力本部 原子力部 副長

東京電力ホールディングス株式会社

原子燃料サイクル部 廃棄物対策グループ 専任スタッフ

中国電力株式会社 電源事業本部 放射線安全グループ 担当

5. 要旨

(1) 日本原燃株式会社（以下「日本原燃」という。）から、配布資料（1）に基づき、廃棄物埋設施設における社内検査の信頼性（独立性）に関する対応方針について説明があり、原子力規制庁と意見交換を行った。原子力規制庁から、仮想の組織図ではイメージがつかめないのので、保安規定の組織図に記載された具体的な部門を踏まえ対応方針を説明するよう求め、次回面談時に改めて議論することとなった。

(2) 日本原燃から、配布資料（2）に基づき、「廃棄物埋設に関する原子力規制委員会の確認等に係る運用ガイド（廃棄物確認）試運用版」及び「廃棄物埋設に関する原子力規制委員会の確認等に係る運用ガイド（廃棄物埋設施設確認）試運用版」に対する意見について説明があった。原子力規制庁から、現在のガイドに関する検討状況について説明し、記載に関する意見については検討することとし、その他の細かい事項については、今後面談等で調整するとの認識を共有した。

6. 配布資料

(1) 廃棄物埋設施設における社内検査の信頼性（独立性）確保について（日本原燃資料）

(2) 法定検査ガイド（案）に対するコメント（日本原燃資料）